

令和5年度第4回地方独立行政法人たつの市民病院機構評価委員会
— 議事録 —

日 時	令和5年10月10日（火）午後3時00分から午後3時55分まで
場 所	たつの市役所新館4階 災害対策本部兼大会議室
出席者	松田委員長、古橋副委員長、朝家委員、井上委員、岸田委員
たつの市	家氏企画財政部長、杉本企画課長、神尾財政課長、浜松企画課係長 沖田企画課主査
病院機構	嶋田理事長、白井理事、大井副院長兼法人事務局長 嶋谷法人事務局主幹、高田課長補佐、井口課長補佐、土井事務員
傍聴者	無し
報道関係者	1名

1 開 会(午後3時00分)

2 協議・報告事項

(1) 第2期中期目標（案）について【議題1】

(2) 第2期中期目標（案）に係る意見書について【議題2】

たつの市が議題冊子（P1～8）、参考資料冊子（P1～6）当日資料（P1）
に沿って説明

【質疑応答】

【議題冊子 P4】 前文について

【議題冊子 P5】 播磨姫路圏域における連携強化について

委 員 : 議題資料4ページ16行目には、「播磨姫路圏域における医療需要は2025年にピークを迎える…」と記載があり、第2期期間中に当圏域の医療需要のピークを迎えると予想しています。そのような中、国の公立経営強化ガイドラインに基づき第2期中期目標及び中期計画を検討、整理していくことに違和感があります。当圏域の状況を踏まえる必要があるのではないのでしょうか。

また、議題資料5ページ(7)播磨姫路圏域における連携強化について、「播磨科学公園都市圏域定住自立圏における…」と記載がありますが、たつの市民病院の診療圏域である播磨姫路圏域との関係性・整合が分かりづらいため説明をお願いします。

たつの市 : 議題資料4ページに関する質問につきましては、次回以降の評価委員会でご議論いただき、第2期中期計画(案)の計画内に具体的に記載させていただき予定としております。

また、議題資料5ページに関する質問につきましては、播磨姫路圏域という大きな圏域の中に、当院の診療圏域や市が推進している播磨科学公園都市圏域定住自立圏などがございますが、ご指摘を踏まえ、記載内容を再度検討させていただきます。

委員： 関連質問ですが、議題資料5ページに「市民病院が担うべき役割や機能を明確にした上で、・・・」との記載がありますが、その役割や機能は、中期目標(案)のどこに明記されていますか。

たつの市： ご質問の内容は、国が示す「公立経営強化ガイドライン」において、その記載があることから、このたびの中期目標(案)にも同様に記載をさせていただいたものです。

なお、具体的な役割や機能につきましては、先ほどの御質問と同様に、今後議論いただく第2期中期計画(案)にその内容を盛り込む予定です。

委員： 役割や機能を明確にすることは、なかなか難しいことだと思います。

たつの市民病院をはじめ中規模病院は、はりま姫路総合医療センターや姫路赤十字病院等の大規模病院との連携が非常に重要です。

播磨科学公園都市には、専門性が高く、特定の診療内容に特化した粒子線医療センター、西播磨総合リハビリテーションセンターが立地していますが、たつの市民病院との診療内容とは棲み分けは図れていると思います。

このように、播磨姫路圏域には様々な医療機関がありますが、たつの市民病院の特徴や強みを生かし連携ができていれば患者を奪い合うことはないと思います。

法人化後の実績では救急受入件数が増え、地域住民の健康を保つという意味では、一定の役割を果たしていると考えています。

10年程度前と比べると医師数も増え、診療内容も充実してきており、たつの市民病院の特徴をこれまで以上に外部へアピールすることが今後の役割に繋がると思います。

病院を評価する上では財務状況等も重要なことと理解しますが、医療は金儲けではないので、営利企業と同じような黒字を目指して診療するところをあまり強調しすぎるのは良くないと思います。

今後の市民病院の医療展開をどう進めていくのかを、理事長のリーダーシップのもと検討していくことが必要だと思います。

この数年間に救急医療の充実度や医師も増え、今後は、医師の専門性をどのように病院経営に展開するかが大いに期待できるころだと感じています。

委員： 第2期中期計画(案)の作成に当たっては、本日の御意見や御質問を踏まえた上で具体的に記載し、第2期中期目標と第2期中期計画の

整合が図れるよう作成をお願いします。

【議題冊子 P9】第2期中期目標(案)に係る意見書について

委員： 議題資料9ページ意見書(案)について、御意見等ございませんか。
全員： 異議なし。

(3) 第2期中期計画骨子(案)について【議題3】

市民病院機構が議題冊子(P10～11)、当日資料(P2～4)に沿って説明

【質疑応答】

今後の医療について

病院機構： 地域医療構想を踏まえた当院が果たすべき役割として、5疾病への対策をはじめ、新興感染症対応と予防医療の充実など、地域の医療機関との一層の連携強化を図り、市民が安心できる医療を提供できるよう進めてまいります。

当日資料 P3⑤ BCP の表現について

委員： 論文や原稿等の記述と同様に、英語の略語を記載する場合には、章や節の一番初めに略語を記載する際には、BCP(事業継続計画)と説明書きを記載してください。

全般の質問について

委員： 議題資料10・11ページにて骨子(案)を説明いただいたが、今後の評価委員会では具体的な計画(案)や収支計画等が提示されるということですか。

病院機構： 本日の委員会では、第2期中期計画の主な項目について、追加、変更点を骨子(案)として説明いたしました。次回評価委員会では、第2期中期計画(案)の全文をお示しいたします。

(4) 今後のスケジュールについて

たつの市が参考資料冊子(P13)に沿って説明

3 閉会(午後3時55分)